

令和 7 年第 6 回加西市教育委員会会議録

- | | | | |
|---|------|--------------------|-----------|
| 1 | 開会日時 | 令和 7 年 6 月 25 日（水） | 14 時 00 分 |
| 2 | 閉会日時 | 同 日 | 14 時 59 分 |
| 3 | 開催場所 | 市役所 5 階 大会議室 | |
| 4 | 出席者 | 教 育 長 | 菅 野 恭 介 |
| | | 委 員 | 中 川 和 之 |
| | | 委 員 | 楠 田 初 美 |
| | | 委 員 | 深 田 英 世 |
| | | 委 員 | 荒 木 努 |

5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

市参事兼こども未来課長	上 坂 智津子
教育総務課長兼施設係長	松 本 富 美
学校教育課長	小 坂 卓 司
生涯学習課長兼市史文化財係長	北 島 悦 乃
総合教育センター所長	三 村 尚 彦
図書館長	桜 井 雄一郎
学校再編室長	中 井 孝 浩
教育総務課長補佐兼総務係長	松 田 ちあき

地方教育行政組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項に定める定足数に達していることを確認し、議事に移ります。

6 付議事項

議案第 2 2 号 令和 6 年度加西市教育委員会点検評価について
議案第 2 3 号 加西市社会教育委員の委嘱について
議案第 2 4 号 学校医の委嘱について

7 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8 質問及び討議の内容

議案第 22 号 令和 6 年度加西市教育委員会点検評価について

（教育総務課長の説明）令和 6 年度加西市教育委員会点検評価について評価委員会において審議を行うため、委員会の議決を求めるものです。委員の皆様には評価シートにコメントいただきありがとうございました。評価につきましては「5、目標以上の成果を得られた」が 1 個、「4、目標を達成できた」が 8 個、「3、ほぼ目標達成」が 10 個となっております。なお、ご指摘いただいた内容は教育委員評価コメント欄に記載させていただいておりますので、ご確認をお願いします。

議案第 23 号 加西市社会教育委員の委嘱について

（生涯学習課長の説明）加西市社会教育委員に関する条例第 2 条及び第 3 条の規定により、加西市社会教育委員に次の者を委嘱したいので委員会の議決を求めます。社会教育委員は、学識経験者、社会教育関係者、学校教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う方々の中から 9 名の方に委嘱をしています。このたびは新任の委員が 1 名、再任委員が 8 名となっております。任期は令和 7 年 7 月 22 日から令和 9 年 7 月 21 日までの 2 年間です。

教育委員の質問と生涯学習課長の回答

- ・このメンバーはどう決められるのですか。

（回答）先ほど申し上げました学識経験者、社会教育関係者、学校教育関係者という分野の方で委員にふさわしいのではないかとのご推薦や、事務局からお声がけをしております。

- ・推薦というのは、例えば加西市教育委員会から「グループの代表を一人お願いします」とかいうふうな推薦ですかね。それとも、教育委員会の事務局の中からはいろんな情報を得て「この人」とピックアップしてお願いするのですか。

（回答）学校教育関係者などのように、代表の方を推薦いただくよう依頼する形と、事務局で、各分野で活動されている方々の様子を確認させていただき直接依頼することもあります。また、推薦いただくこともあります。さらに退任される場合に、後任についてのご意見を頂く場合もありますので、そういったことも参考にしながら決めさせていただいております。

- ・任期はないのですか。

(回答) 任期は2年で、再任可となっております。

- ・再任、再任の形でしていくのですか。

(回答) 以前より任期が長くなっていることについてご指摘をいただいております。また次につなげていく、会の活性化の点からも、順次、委員の構成を見直しています。今回は、以前より退任のご意向を伺っておりましたので、新たな方に委員を委嘱することになりました。直近2期は PTA 関係の委員がいらっしゃらず、課題であったのですが、今回2期ぶりに PTA 関係の委員さんに入っていただくことになりました。

- ・運営協議会と会長もしながら社会教育委員はなかなか大変ですよ。

(回答) 新任委員は、昨年までは富田小学校の PTA の会長をされていた方で、子育て中世代ということもあり、依頼させていただきました。

- ・このメンバーは、多様性にあふれていていいかなと思って見ていました。お願いします。

議案第24号 学校医の委嘱について

(学校教育課長の説明) 学校保健安全法第23条の規定により、加西市立下里小学校の学校医に小野寺建介氏を委嘱したいので、委員会の議決を求めます。令和7年度の各学校の学校医については、加西市医師会から推薦を受け既に3月の定例教育委員会で議決いただいておりますが、5月中旬に下里小学校の学校医に委嘱していた米田氏から一身上の都合を理由に退任の申出がありました。その後、加西市医師会の中でも承認を受けたことを確認しましたので、6月1日より小野寺建介氏に変更となりました。任期は令和7年6月1日から令和8年3月31日までです。

9 議決事項

議案第22号 令和6年度加西市教育委員会点検評価について

原案どおり可決

議案第23号 加西市社会教育委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第24号 学校医の委嘱について

原案どおり可決

10 報告事項

教育長

別紙資料をご覧ください。

5月27日に中央公民館かしの木学園の開講式を行っております。同日夜に西在田小学校区のタウンミーティングがありました。

5月28日には県都市教育長協議会を淡路市で行っております。同日夜に泉統合小学校開校準備委員会が行われました。

5月29日夜に泉小学校区のタウンミーティングが行われました。

5月30日には西在田小、泉小、宇仁小の教育委員計画訪問がありました。教育委員の皆さん、ありがとうございました。

続いて、6月2日は本会議が行われ、その後、泉統合小学校の駐車場が少ないということで、そのお願いをかねて大洋精機さんと協議をさせていただいております。

6月3日は定例校長会がありました。

6月4日は加西市女性団体連絡会がありました。

6月5日は統合中学校設計に関わる意見交換ということで、主に外、グラウンド等に関して内藤設計さんと意見交換をさせていただいております。

6月6日には在外教育施設推薦者面談ということで、これは6月12日にもあるですが、在外教育施設——いわゆる海外の日本人学校に赴任したいと希望している者がおりまして、面談を行っております。

6月10日、11日は本会議の2日目、3日目でした。

6月13日は富田小、北条東小の教育委員の計画訪問でした。

6月16日は議会総務委員会が行われ、本会議で出たことにプラスアルファしまして様々な質問を受けております。

6月17日は統合中学校の通学路等協議ということで、これは統合中学校の東側の歩道を自転車で通学できるようにしたいということで協議を行っております。この詳しいことについてはまた後日連絡いたしますが、今のところ簡単ではないという状況です。

6月18日には加西中、泉中の教育委員計画訪問がありました。

6月19日には代表区長会が行われました。

6月20日には播磨東特別支援教育研究協議会総会・研修会がありました。これは東

播磨地区の特別支援教育に携わる方の研修会で、ポジティブ行動支援ということで講演いただいております。富田小学校でも既に取り入れておまして今後、成果が上がるのではないかと考えております。同日、教育委員の連絡会があり、それから中学校の総合体育大会も始まっています。

6月21日は市内中学校の総合体育大会2日目でした。熱中症等はなかったのですが、1名足を捻挫するというけがをしております。

6月23日は本会議で、同日、文化財審議委員会がありました。また、9月に行います西本智実さんの指導の打合せをオンラインで行っております。

6月24日は北条小、北条中の計画訪問がありました。また、同日学校給食センター運営方式検討委員会を行っております。

市参事兼こども未来課

令和7年就職フェアについて報告します。参加者アンケートをご覧いただきながらよろしくお願いします。6月7日土曜日、アステシアの地域交流センターで私立こども園保育園11園が就職フェアを実施しております。各ブースにわかれて来所者に対して説明等を行いました。来所者は男性1名、女性6名の7名が参加をされています。10代の高校生もこれから保育の仕事に就きたいということで来られるなど、幅広い年代の方に来ていただいていたのですが、何分11園に対して7名という非常に少ない状況でした。

周知の方法につきましては、学校の支援窓口等にも阪神間から西播までいろいろと回りましたし、SNS等でも発信をしましたが、なかなか参加者には結びついていないという状況です。また、私立の11園の先生方にも今回話を伺いましたが、就職フェアが就職にはなかなか結びついていないという状況があるということで、今後この就職フェアの持ち方、それから市からこども園等へどういった支援をしていったらいいかということは、園にアンケートを取りまして、来年度以降フェアの方法や発信の仕方を再度考えて対応していきたいと考えております。

教育委員の質問と市参事兼こども未来課長の回答

- ・フェアのやり方がほぼ毎年同じなのですね。PRをどうされているのかはわかりませんが、去年たまたま仕事で私がたつの市に行った時、公民館にあったパンフレットを見ていたら、たつの市は各こども園に見学ツアーみたいなことをやっていました。例えば加西市だったら加西市の特色を実際に見せるということで、バスツアーで回った後に、またよろしくお願いしますということで粗品か何かを提供するようなことも一つの案に入れて考えていただけたらと思います。

かけ離れるのですが、議会でもある議員が一般質問で、何年か前に取った給食に

ついでアンケートで、その成果を質問されていました。教育委員会の答えは、再度またフォローしながらアンケートを取っていくというふうなことをおっしゃっていたのです。

よく考えたら以前、こども園の保育士さんに向けてのアンケートを取ったのを見せていただいて、結局、僕が思ったのは全国のアンケートと加西市もほぼ変わらないということでした。例えば人間関係やさっき言われていた給料の面、残業などそういう面ではほぼ一致していたということがあったので、一度アンケートを取っているのですが、結局そのアンケートは給食のアンケートと同じく多分変わってないと思うのですが、保育士さんのフォローアップみたいな形でそこからまた対策を立てながらいろいろとやったら、この就職フェアにも生きてくるのではないかと思います。大変だと思いますがアンケートも「その後は保育士さんどうですか」というのと変わったやり方——例えばこども園見学ツアーをバスで回ってあげたら、それも加西市の特色が出ているところを見てもらうようにしたらいいと思った次第です。少し違う思考で考えていったらいいと思います。

(回答) 今回アンケートを取る前にお話を伺った中で、やはりバスツアーというふうな希望も出ていましたので、どれぐらいの園がどんなふうに希望されているのかということも把握するため、アンケートを取りたいというのが一つと、あと直接、保育教諭と園のアンケートというご意見もいただいたので、その辺りも検討していきたいと思います。ありがとうございます。

・聞いて、それに対して教育委員会のほうから「こう考えています」ということだけでも回答すれば、「考えてくれているのだな」と思ってもらえますので、アンケートを取るだけで無視するのはあまりよくないかなと思います。またよろしく願います。

・この就職フェアは、市のこども未来課と私立園とが合同で開催しているような感じですか。それとも市が主体で開催されているのですか。

(回答) 主体は市ですが、こちらには公立園のブースは設けていません。あくまで私立の園を支援するという形で主催は市のほうで実施をしています。

・西播から阪神間まで行かれていると思うのですが、幼稚園教諭とか保育士の養成課程を持たれている大学とか短大とか、そういうようなところには行かれていますか。

(回答) 専門学校も含めて行かせていただいているのですが、なかなか難しいところで、ちょうど実習と重なってしまったということがありました。そこは反省点として日程等を調整しなければと思いました。また、なかなか今、保育の課程であっても、学校のほうから保育ばかりの就職は勧めていませんというような社会的な課題

も出てきているようでした。一つの市でもっと魅力を発信するのは難しいと思うのですが、ぜひ現場に来てほしいということは発信していきたいので、そういう意味ではやり方はいろいろあると思います。フェアを通して実際に保育の現場の先生方に出会っていただくというのは非常にいい機会だと思うのですが、そこになかなか人が集まらないという状況です。

- ・ 来られたのが7人で、市内3人と姫路と加古川からと近いのですが、通勤のしやすさよりも、やはり給料とか職場の雰囲気とかそういう勤めやすさを大事に思われている方がいらっしゃるとか、もっと数が多かったら傾向がわかるのですが、この中でどこを重点に今度アピールしていくかとか、そういうようなのは一つヒントになるかなと思いました。本当に学校も含めて人手不足なので、何とか解消していかないといけない大きな問題です。学校関係はどちらかといえば兵庫県が募集して、ある程度振り分けてくれるけれど、保育士さんは市で何とかしないといけないという非常に難しい面があるかと思います。今年の分析をしていただいて、また来年度につなげていっていただきたいなと思います。
- (回答) ありがとうございます。

生涯学習課長

「子どものためのあそびとまなびの情報誌」「こども情報誌」について報告します。こども情報誌は、公民館や図書館、環境課など市の各担当課や生涯学習関係機関等が夏休みの期間等を開催する子ども向け講座を一覧にして、学習機会の情報提供の取組として配布しております。6月末に市内の小・中学校を通じて児童生徒に配布させていただくことになっています。今回、47件のイベントと「ちょっとしたボランティア」「ちょボラ」の情報5件を掲載しています。夏休みの様々な体験の機会として一人でも多くの児童生徒の皆さんに参加していただきたいと思っています。

あわせて、令和6年度の活動記録を1冊の冊子にまとめた「生涯学習課活動の歩み」を置かせていただいております。また後ほど、お時間がおありのときにご覧いただけたらと思っております。

教育委員の質問と生涯学習課長の回答

- ・ こども情報誌にはイベントの定員数が書いてありますが、大体、例年の参加率は全体的に何パーセントぐらいですか。

(回答) 公民館の分は把握できるのですが、市内各担当課や他部署の分もありますので、その状況までは把握できておりません。公民館・オークタウン加西の講座では、受付初日にほぼ定員に達する講座もあると聞いております。特にオークタウン加西

が開催している星空観察会などは人気です。参加したい講座を探すときに、この情報誌を活用しているとおっしゃってくださる方々が多いと聞いており、情報誌として、まとめて掲載する効果は、あると聞いております。毎年、各担当からたくさんのイベントを掲載してほしいと要望をいただくのですが、紙面の都合ですべてのご要望にお答えできていない部分もあるかもしれません。

- ・公民館に行くと、たくさん置いてあっても結構人気があるのでなくなりも早いからです、みんな興味持っているのだと思います。

(回答) QR コードを掲載するようになってから、ご家族が読み取ってすぐに申し込むことができるため、以前、電話で受付をしていたときよりも申し込まれる方も楽になったというお声をいただいております。

- ・これで何とか幼稚園、小学校、中学校とコミュニティで広めて一緒にやっていけたらいいと思いますので、引き続きよろしくお願いします。

(回答) ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

- ・私もタイトルを見ながら面白そうだなと思ったのですが、昔と違うのは QR コードがあるということで、これを読み込んだらもっと詳しい情報が入ってくるだろうし、時代はすごく進んでいると思っているのが正直なところですが。また日程が合えば、様子を見にいかせてもらいたいと思います。

それから、生涯教育課活動の歩みということで、昨日、中央公民館の前館長と話をしていた中で、歴史講座で「生涯学習課の吉永さんに来てもらって面白かった」、「玉丘古墳のことであるとか、埴輪のことであるとか、いろいろ知らなかったことで詳しい話が聞けて、市民からもとても好評でした」と前館長も言われていたので、そんなことも含め頑張っていたいただいていると思います。それだけお伝えしたいと思いました。

図書館長

令和7年度加西市立図書館夏休みのキッズイベントについて主なものを報告します。

「親子で楽しもうキッズ工作」は、例年、申込開始後すぐいっぱいになる人気のイベントです。今年は午前と午後で2回開催しまして、定員を増やしています。

「夏休みこども書道教室」は、学校の課題を練習して清書もします。

「多肉植物の寄せ植え教室」は、市の農政課と共同開催となっています。加西市農村女性組織連絡協議会の皆さんからの手ほどきを受けながら完成させるというものです。対象は小学生とその保護者となっています。

以上、紹介いたしましたイベント以外にも多くのイベントを計画しています。これ

らのイベントを通じて、図書館に足を運んでいただければと思っています。

続きまして、休館日を設けることのアンケートについて報告します。こちらのアンケートは休館日を設けることについて、利用者の皆さんのご意見をお聞きする目的で行いたいと考えているところです。期間は7月1日から7月31日を予定していきまして、アンケートの項目としましては、お住まい、図書館カードの所持の有無、来館される曜日、図書館のサービスについて、記述式のご意見をいただくという5問にしています。アンケートはウェブでの回答も可能としています。

教育委員の質問と図書館長の回答

- ・これはもう既に出ているのですか。

(回答) まだ出ていません。

- ・休館日だから電子図書館の利用も無理だということではないので、「電子図書館など一層の図書館サービスの向上に努めていますが、働き方改革の観点からということで」と入れ替えられたら、もう少しニュアンスが違ってくると感じました。

(回答) 修正します。

- ・それから、二つ目の段落に「他の図書館と同様に」とありますが、休館日を設けていない図書館もあるので、「他の多くの図書館と同様に」と入れておいたらと思います。キッズイベントについては本当にいろいろと工夫されていてありがたいです。

- ・問1で「市内、市外」と書いてあるのですが、加西市立図書館だから「市外」は要るのですか。

(回答) 市内、市外で意見の違いはあるのか、またどのような意見があるのかということでした。

- ・少しでもデータがあるほうがいいですからね。問3の「何曜日に図書館を利用されますか」というところですが、土曜、日曜日は多いので、多分休館日にはできないだろうから、月曜日から金曜日の平日に絞って聞いたほうがいいかなと思ったのですが、どうでしょう。

- ・利用が多いかと聞いているので、ここでは逆に少ない日を休館日の候補として考えるということだと思います。

- ・土曜、日曜日はキッズイベントとかもあつたりするから、平日に絞ったらいいと思

うのです。

(回答) 土曜、日曜日は圧倒的に来館者の数は多くなっています。

- ・4階のテラスを何かに使えないのかなと思います。例えば今は当然かもしれませんが、図書館では飲食が禁止されていますよね。そこを改革してここに限っては食べてもいいよということにしても、外だから周りにそんなに迷惑もかからないと思うのです。やはり勉強している学生が多いので、そこでは飲食を OK にして入りやすいようにするのがいいと思います。

(回答) 館内は飲食禁止ですが、展望読書室では飲食や会話も大丈夫で読書や勉強を楽しんでもらうスペースを設けております。テラスは、冬場や夏場の利用は少ないですが、季節のいいときにはかなり利用していただいています。また、どうしても利用者さんが携帯電話を使いたいときは、そこに出られて連絡をされています。

- ・アンケート用紙で、「アンケート調査について可能な方は右の QR コードからご回答ください」と書いてあります。でも、QR コードの下には「上の QR コードから回答することもできます」と書いてあります。文章の中で「右の QR コードからご回答ください」と書くのなら、この内括弧は要らないかと思います。それで、「難しい方はこのアンケートの回答用紙の該当箇所に丸を記入し、ボックスにお入れください」と書かれたらどうかと思います。

もう一点問2のところですが、「図書館カードをもっていますか」という問いは「持たれていますか」と丁寧に聞かれたほうがいいと思います。そして、下の「持っている」、「持っていない」というところはこれでいいですが、「持つ」の字が下は漢字で上は平仮名なので、これは統一したほうがいいと思います。

- ・図書館の飲食の話が出ていましたね。図書館に入られる方の中には、一日中使われる人やお弁当を持ってくるという人もあったりすると思うので、そういう部屋を設けてもいいのではないかと思います。

(回答) 展望図書室では飲食可能としています。水分補給として水筒、ペットボトルは OK としています。

- ・電子図書館で来館者数が減ったような気がするので、このアンケートを機会に電子図書館に使われていますかというのをに入れておいたらどうですか。

(回答) これとは別に図書館のいろいろなサービスについてのアンケートをここ数年行っています。そこで電子図書館に関する意見もお聞きする予定にしておりますが、今回はあくまで休館日を設けることに特化したアンケートにしたいと思っています。

学校再編室長

1 点目、夏季スクールバスの運行について報告します。小学校の遠距離通学児童を対象に夏の熱中症対策として夏季スクールバスを運行します。運行期間は7月1日から9月22日までの約30日間で、対象の児童については登校班の集合場所から学校までの距離が3km以上の児童ということで、今年度は108名の予定です。運行便数については、登校1便、下校1便を予定しています。北条小学校、北条東小学校、宇仁小学校を除く8小学校で運行の予定をしております。

2 点目、第4回統合中学校開校準備委員会について報告します。7月2日19時からコミセン小ホールで開催を予定しています。今回の協議事項は2点で、1点目は統合中学校の新しい校章の募集について協議をしていただきます。募集要項については泉統合小学校のときと同じような形で募集、選考をしていきたいと考えています。もう1点は統合中学校のスクールバスについてご意見をいただこうと考えています。まだスクールバスについてはルートや乗降場所等については検討中ですが、今、事務局で考えているのは、乗降場所は全ての町を回るのはなかなか難しいので、出身の小学校ぐらいで一旦集まってそこで乗っていただく、そのほかに何か所か乗降場所を設けられたらなというふうに考えています。

1 1 協議事項

なし

1 2 教育委員の提案

・計画訪問で1学期にいろいろな学校に行かせていただきましたが、いつもコーヒーが出てきます。あれを改善してほしいと思います。学校運営協議会に行ったときにも同じようにコーヒーが出てきました。恐らく学校に行かれる方は取引先でも何でもないですし、教育関係者が多いですから、一律に出さないというのも今はあるのかなと思います。例えば来られた方にコーヒーを出そうと思えば、それを買ったり出したりするのに恐らく20分ぐらいはかかると思うのです。働き方改革として年間でその20分を削減しようと思ったら大変な作業です。そういうことは学校が個別にはなかなかできないことですが、もし同意できるのであれば、恐らく学校に来られる方はいっぱいおられますが、教育委員会のほうから基本的にはお茶は出さないというスタンスで行けたらと思うのです。

もしどうしても水を出さないといけないのなら、セルフで出すあるいは会議であらかじめ分かっているのなら基本的には自分で持って来てくださいということもできます。ちなみにPTAのときも同じようなことがあって、奉仕活動をすると毎回ペットボトルを用意するのですが、ほとんど飲まない人もいたりしてあまり意味がな

かったりもするのです。各学校の判断として、ここの学校は出たけど、こっちでは出ないとなるので、時代的にそういうことが可能であるのなら、その辺を少し検討していただきたいなという思いがあります。あと、いつもお茶を出すのは女性の方が多いのですが、その辺もどうかと思います。もしできるのなら、一応検討していただきたいと思います。

- ・ たしか、何年か前にもこの定例会で「お茶を出してもらうのは気を遣うし、何校か回るときにはちょっと」ということで、「私たち教育委員会は訪問で来ているのだからそこまで気を遣わなくていいです」とやめる方向で話があったような気がします。そのときにはぴたっと止まったように思ったのですが、また去年、おとしぐらいから出てくるようになりました。

- ・ 以前に「運動会のお礼の手紙はもう結構です」ということでそれは一律廃止になりました。知り合いの校務員の方から、「皆さんが来られたら大変です。その前に大掃除はしなくてはいけないし、お茶を酌むのも大変です」と聞いたことがあります。私の会社でも以前はお客さんが来られるたびに「コーヒーですか、お茶ですか、何にされますか」と聞いていましたが、それはお客さんが来られるたびに仕事の手を止めなくてはいけないので、もう今の時代、そういうことはなしになりました。学校はもっと大変だと思いますので、もう一律なしになさったらどうでしょうか。
(学校教育課長の回答) わかりました。

- ・ 本当に一律の話で「加西市において一律で、しません」というメッセージを送ってあげればやりやすいですけど、各学校でするというのはなかなか難しいと思います。検討していただきたいと思います。

- ・ 訪問者がペットボトルを持って行ったらいいのではないですか。
(教育長の回答) 確かに一律にするということをきちんとお伝えしておかないと、当然今までの慣習で簡単に言えば「お茶も出てこないのだな」と思われる方もいらっしゃると思いますので、そのところはご理解いただいて市としてはしませんということをしてできればと思います。良い提案をいただいてありがたいと思っております。

1 3 今後の予定について

- ・ 令和7年第7回定例教育委員会 7月23日(水) 14:00～4階入札室(大)
- ・ 令和7年第8回定例教育委員会 8月18日(月) 14:00～多目的ホール

1 4 その他

- ・教育長の発言：過日、教育委員の１名が個人情報の漏えい、すなわち守秘義務違反を犯したことが発覚いたしました。教育委員は非常勤の特別職として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 11 条及び第 12 条により、守秘義務をはじめ政治活動の制限など 5 項目にわたって遵守すべきことが厳しく定められております。にもかかわらずこのたび明らかな守秘義務違反があったことは非常に遺憾であり、関係の皆様には深くおわび申し上げますとともに、教育委員一同、二度とこのようなことがないよう改めて服務の確認を行い、法律を遵守しつつ、本市の教育の発展に尽力し、市民の皆様の負託にお応えできるように努めてまいります所存です。ここで今回の件について当該の教育委員より発言があります。
- ・当該教育委員の発言：失礼いたします。このたびは私の無責任な行動によりまして、個人ないし皆様方に多大なるご迷惑をおかけいたしましたこと、心より深くおわび申し上げます。どうも申しわけございませんでした。

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

令和 7 年 6 月 25 日

出席者

(出席者署名)